

会 議 記 録

政策企画局 市民参加・協働推進課

開催日	平成 23 年 10 月 19 日(水)	開催時刻	9 時 30 分から 12 時 00 分
会議名	上田城南地域協議会(平成 23 年度第 7 回)		
出席者	田中明委員、宮島委員、荒井委員、荒木委員、石井信子委員、岩木委員、上原委員、金井委員、木内委員、清水委員、竹田委員、田中信治委員、宮崎委員、宮澤委員、宮下委員、山浦健太郎委員、山浦正嗣委員 (欠席委員)石井孝二委員、石坂委員、西川委員、 (事務局)山寄地域振興政策幹、林市民参加・協働推進課長補佐、堀内市民参加・協働推進課主査		
会議次第	<p>1 開会(事務局) 只今より、上田城南地域協議会を開催したいと思います。</p> <p>2 会長あいさつ 皆さんおはようございます。前回、分科会を中心とした協議を行いました。我々は、3月で任期が終了します。その限られた中でこれから検討していく事案が次の皆さんに引き継いで行かなければいけない課題でもあります。次の皆さんにどのように引き継いでいくか意識しながら会を進めていきたいと思えます。地域の課題を検討するという事で新しく分科会を作りました。山浦委員にリーダーをお願いしてありますが、この事についてお話があると思えますので宜しくお願ひします。それと、連合自治会の方からのお知らせで、11月2日に城南地域の自治会連合会の会議が開催されます。地域の色々な問題に対して協議会としても共通の認識をもって参加して欲しいという申し入れがあります。この事についても事務局の方から説明がありますので宜しくお願ひします。地域における様々な問題が具体的にとりあげる課題になるかも知れない。皆さんにも宜しくお願ひしたい。</p> <p>3 会議事項 会長： 城南地区自治会連合会への参加について館長から説明お願ひします。 事務局： 地域協議会と自治会連合会とで課題を共有したいという事で、懇談会と位置付けていますが、正副会長と各分科会のリーダーに参加をして頂きます。宜しくお願ひします。説明は以上です。</p>		

会長： では、次に城南地域の課題の調査について、事務局から説明をお願いします。

事務局： 城南地域の課題については、地域全域に渡って調査した事が無いので様々な団体の皆さんの抱えている問題等を地域協議会でアンケート調査をして、お互い共通認識をし、地域の課題について簡単なアンケートを作成しました。

（作成したアンケート用紙を読む）

このような感じでこのアンケートをどこに出すか、これをご覧頂き不要な所や落ちがないか検討して頂きたい。そしてもう一度分科会を開いて最終的に決定して発送したいと思います。それと分科会名は「城南地域課題検討分科会」となり、リーダー山浦委員、副は宮下委員です。

会長： それではこの事についてリーダーの山浦委員、補足ありますか。

委員： 「課題検討分科会」でスタートした。共有していった方がいいテーマを地域の団体にアンケートを書いて頂き、11月中にアンケートをまとめて自治連にも12月中に引継ぎが出来るように提供したいと思う。自治連との連携は確かに必要だが、地域協議会と自治連では全く立場が違う。調査する団体の欠落や逆に不要所がありましたらご意見頂きたい。

委員： 商工会議所にアンケートだが、どのように会長に申したら良いか。

委員： 商工会議所に質問するのであれば、地域に会議所の組織で振興委員さんがいるので担当の方に渡せば良いと思う。だいたい地域の事は把握していると思う。

委員： 「生活改善グループ上田」は地域とは関係ないので省いて良いと思う。

事務局： 一応、団体の調査は代表者の所に送るが、全部が回答もらえるか分からない。電話等で聞くような事はしないので書いて頂いた範囲でやっていきたいと思っています。また、分科会で検討していきたい。

会長： この資料を見る限り、64の団体があるがこれ以上になるかもしれない。いずれにしてもこの城南地域には色々な問題、課題があると思う。ここから得られる課題は非常に重大、意味のあるものだと思ふ。これに対して連合自治会と協議会の立場はハッキリしておかなければいけないが、地域協議会が持つ使命としてこのデータは大事だと思う。これから課題検討分科会が開催されるが、積極的に取り組んで頂きたいと思う。

委員： これらの団体のピックアップの基準はあったのか。

事務局： まず、NPO や営利を目的としていない団体、PTA の保護者会、地域でボランティア活動されているグループなど。ハッキリとした基準はない。漏れがあれば教えて頂きたい。

会長： この名簿については、またご意見をお聞きしたいと思う。

事務局： この調査は様々な課題があるという事を把握する目的で実施するものであり、これを地域協議会で具体的に実行するという事ではない。とりあえず調査をしてその後の段階はこれから検討してもらえれば良い。

会長： 館長の言うとおり、とても重大な事。とりあえずアンケートをしてその先の対応は結果をみてからと理解して良いか。

事務局： そうです。

委員： 「城南自治連」というのは実態的には何もしていない。城南地区連合会に出しても困ると思う。実態的に動いている所に出すべきだと思う。

事務局： それを含め分科会で最終的に調査、検討をしていきたいと思えます。

委員： アンケートも 11 月末のようだが役員も交代になると思うが。

事務局： その通りで、地域協議会も第 4 期 5 期へと繋がっていくと思えますので。

委員： 川辺・泉田自治連の副をしているが、川辺自治連の要望については提出した要望書の中に入っていて、皆さんにも課題の共有して頂きたいと思う。

会長： それでは次に分科会からの報告について、第一分科会からお願いします。

委員：(第一分科会) 地域交通政策課の課長・係長・係員の三名からお話をお聞きした。現在の状況と今までの経過が載っているのを目を通して頂きたい。

委員：(第二分科会) 前回お話しした巡回バスの関係で、市の地域交通政策課にお話をした所、半過のルートを載せる事も可能で、若干、城南公民館を回る。後、上田駅

に回る方向があるので、別所線を使っての利用は難しいと思うが、多少不便でも電車を利用して、例えば無言館に行く電車等を合わせてバスが待っている状態のような工夫をしても良いと思う。これから担当課と詰めながらお話ししていく。

委員：(第三分科会)特に報告する事はありません。各保育園へ出向かいご意見を伺おうと思ったが先ほどのアンケートにも保育園が入っているので結果を見てから判断しようと思う。

委員：(第四分科会)意見書(案)を作りました。これであるべく早く提言をしたいと思っている。(意見書(案)の発表)それと自治会長から42の追加があり、全部取り上げて良いのか分からないのでこれから分科会で検討をしていきたい。

会長：この事について質問ありますか。

委員：第3分科会について

非常にあらゆる所に資料が顕在しているが、この資料は上田市の資料から抜粋しているのか。自治会長さんにお聞きしているのは分かるが。

委員：最初は各資料から抜粋して歩いてみて、一つずつ写真入りの説明板を資料にしてありそれを付けるのだが、歩いた時の感想等を提言にしたら良いと思った。案内板はある所ない所があり、板の形や内容がバラバラ。県営球場の駐車場に観光課で作った良い案内板がある。そのような物が城南地域にももう少し広い範囲に城南公民館も新しくできるので置ければと思う。今期で終わるので提言をしたいと思った。

委員：大変結構な事だと思う。ただ、歴史的資源というのはかなり古い物で、維持管理にお金も掛かり地元ではどう対応していくか問題になっている。将来的に維持管理、修理、その辺をどのように考えているのか資金的な件についてもお聞きしたい。

委員：提言されてできたら言えばよいと思っていたが、検討してみる。

会長：それではこれについては終わりにしたい。ではその他について。

事務局：城南公民館の進捗状況の件で現在、鉄骨の部分が組み立てられている。今週中には鉄骨が組みあがり順調に工事の方は進んでいるようです。後、レリーフ

の関係で地元協力委員会の皆さんと幹事会を行い、色々と意見も出たが賛成も頂いて進んでいる。

会長： 館長より城南公民館の進捗状況の説明ありました。外壁のアート化を検討している。実現にご協力頂きたい。

事務局：(地域協議会の研修についてのお知らせ)

(分科会開催)

4 次回会議の開催と日程について

第8回城南地域協議会 平成23年11月16日(水)

第9回城南地域協議会 平成23年12月14日(水)

5 閉会